

M S S A

一般社団法人 宮城県警備業協会
〒981-3105 仙台市泉区天神沢一丁目 4 番 11 号
TEL 022-371-0310 FAX 022-773-6466
info@mssa.jp
http://www.mssa.jp



令和7年12月1日

宮城県警備業協会 会員の皆様へ

「宮城県、仙台市及び県内自治体発注の公共調達にかかる予算に関する要望について」（お知らせ）

本年4月から宮城県が、従来自治体で導入されたものより踏み込んだ警備業務への低入札価格調査制度（履行能力確認調査）を導入しました。

みだし要望書については、労務委員会（勝又和成委員長 東洋ワークセキュリティ㈱）で審議し、最低賃金を上回る賃金が支払えるように、低入札価格調査制度、最低制限価格制度等を盛り込み、令和7年11月19日、第3回理事会で承認されました。

現在、宮城県、仙台市をはじめ県内自治体に要望書を提出し、各自治体との意見交換を行っております。

すでに導入している自治体もあれば財政上の理由により従来どおりとの方針を示す自治体もあります。そのような場合には間接工事費41%の説明や中小企業庁、公正取引委員会の取組について話しております。

各自治体の取組状況につきまして情報提供をお願いいたします。

なお、みだし制度を導入していない仙台市に提出いたしました要望書を添付いたしましたので参考としてください。

一般社団法人宮城県警備業協会
専務理事 高橋 直嗣

宮警協第 44 号
令和 7 年 11 月 19 日

仙台市長 郡 和子 様

一般社団法人宮城県警備業協会
会長 氏家 仁

予算に関する要望について



謹 啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会に対し、格別なるご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。さて、警備業を取り巻く情勢を見ますと、かねてからの課題である慢性的な警備員不足の深刻化、経営基盤を強化するための適正取引の推進、警備員の処遇や職場環境の改善等々、危機意識をもって取組まなければならない課題が山積しております。

こうした中、政府は、令和 7 年 6 月、「経済財政運営と改革の基本方針 2025」(以下「骨太方針」という) 及び「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画 2025 年改訂版」を閣議決定いたしました。とりわけ、「骨太方針」では、昨年に引き続き、警備業での賃上げや価格転嫁の促進が明記されております。また、適切な取引環境の整備が必要との観点から、改正下請法（中小受託取引適正化法）が成立し、令和 8 年 1 月から施行される予定となっております。

当協会では、こうした政府の後押しを受けて、(一社) 全国警備業協会とともに、警備業界における適切な価格転嫁をさらに推進し、警備員の処遇改善、労働環境の改善や人材育成、DX の導入による効率化などに努めたいと考えております。

そのためには、仙台市をはじめとした関係機関のご支援が必要不可欠でありますので、本趣旨をご理解いただき、次の要望事項について更なるご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

私共業界といたしましては、熊被害防止対策を含め、今後とも適正な警備業務を通じて、よりきめ細やかな警備サービスを提供できるよう努める所存でありますので、何卒ご高配を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

謹 白

要 望 書

一般社団法人宮城県警備業協会

1 適正な警備業務の推進

- (1) 仙台市の入札においても宮城県が導入している警備業務への低入札価格調査制度や最低制限価格制度を導入いただき、適正な最低制限価格の設定並びに施設警備業務、雑踏警備業務における分離発注の徹底
- (2) 仙台市の建築物等の警備業務発注者への「建築保全業務労務単価」(国土交通省が毎年公表)適用の徹底
- (3) スライド条項やキャンセルポリシーの契約条項への導入
- (4) イベント警備及び交通誘導警備に際しての適正な警備員配置の指導

(1) 入札制度等の改善

ア 低入札価格制度及び最低制限価格制度の導入

公正性・透明性・客観性の観点から、警備業務を発注する入札においては、宮城県同様に最低賃金を上回る賃金が支払えるように低入札価格調査制度及び最低制限価格制度を導入するとともに、設定基準について各種法令を遵守できる適正な率を設定するなど、警備業におけるダンピングの実態を踏まえた制度とするよう特段のご配慮をいただきたい。

加えて、社会保険などの法定福利費が反映されているか、労働基準法を遵守できる交代要員を踏まえた配置人数が確保されているか、付帯業務といわれるサービス業務はないかを、応札した価格での積算書などの調査を通じて確認、著しく下回った業者を失格とするなど、警備業にとって有益な入札制度にしていただけるよう特段のご配慮をいただきたい。

イ 分離発注の徹底

仙台市の建築物等の入札物件及び各種イベントや大規模な会議等において、警備業務を含めて一括発注になっている施設警備業務、雑踏警備業務については、警備業務を分離して発注していただくよう特段のご配慮をいただきたい。

(2) 「建築保全業務労務単価」適用の徹底

仙台市の建築物等の警備業務発注者に対して、同業務を発注する際には必要な予算を確保した上で、毎年国土交通省が公表している「建築保全業務労務単価」を適用するよう特段のご配慮をいただきたい。

(3) スライド条項やキャンセルポリシーの契約条項への導入

官公需に係る契約条項において、長期契約における物価上昇への対応のためのスライド条項や、契約内容に変更が生じた場合の費用が支払われないなどの取適法・独占禁止法違反となる可能性の高い問題の改善に向けたキャンセルポリシーの導入について、特段のご配慮をいただきたい。

(4) 適正な警備員の配置

安全・安心なイベントを開催するために、イベント主催者・発注者に対し、適正な警備員配置を会場貸出の条件とするなど、地方公共団体等において取り計られるようご配慮をいただきたい。

また、道路使用許可申請を伴う交通誘導警備については、許可に際して必要な交通誘導警備員の配置に關し、本年6月からの労働安全衛生規則の改正に伴い強化された「職場における熱中症対策」を踏まえ、酷暑時の作業時間の短縮に伴う交代要員の確保について効果的な指導をお願いしたい。

2 人材確保対策及び職場環境の改善

- (1) 職場における熱中症対策強化に伴う対応への支援
- (2) 女性警備員が働きやすい職場環境の整備を図るための支援拡充
- (3) 高齢者が働きやすい職場環境の整備
- (4) カスタマーハラスメント対策への支援

(1) 職場における熱中症対策強化に伴う対応への支援

本年6月からの労働安全衛生規則の改正に伴い強化された職場における熱中症対策を踏まえ、酷暑時の作業時間の短縮に伴う交代要員の確保、休憩所などの施設設置、水分塩分補給・身体冷却などの備品購入等に対応するための追加費用が適正価格に含まれること及びこれら追加費用の転嫁について誠実に協議に応じるよう、特段のご配慮をいただきたい。特に、交通誘導警備業務では道路使用許可申請に添付する配置図面で交代要員が記載されていないことを根拠に施工業者が交代要員の費用負担の交渉に応じない事例もあることから、許可する警察署の交通課受付担当者から交代要員の確保について配置図面への記載をご指導いただきたい。

(2) 女性警備員が働きやすい職場環境の整備

発注者である官公庁においても、女性用トイレや更衣室の設置等、女性警備員が働きやすい職場環境の整備を充実させるための支援の拡充をご検討いただきたい。

(3) 高齢者が働きやすい職場環境の整備

健康面を含め、多様な事情を抱える高齢者のニーズに応じた就業環境を充実させるため、特段のご配慮をいただきたい。

(4) カスタマーハラスメント（以下「カスハラ」という。）対策への支援

警備員に対するカスハラに該当する迷惑行為による被害が発生していることから、当協会では「警備業界におけるカスハラに対する基本方針」を定め、警備業界全体としてカスハラ撲滅に向けた取組みを推進しておりますので、社会全体への周知など、総合的なご支援をお願いしたい。

以上